

開学50周年記念式典開催!同窓会から寄付金贈呈

2009年11月14日(土)に開学50周年を祝い、記念式典と祝賀会がウェスティンナゴヤキャッスルで行われました。席上では同窓会から大学へ寄付金(2,000万円)の贈呈があり、その一部は奨学金として活用される予定です。記念式典に続き、木村孟氏による記念講演会が行われ、盛大な祝賀会で幕を閉じました。



2010年4月 名古屋・自由ヶ丘キャンパス誕生!



大学創立50周年記念事業の一環として、本山キャンパスから地下鉄名城線で1区の自由ヶ丘駅近くにキャンパスを新設します。地上4階・地下1階の建物は、敷地の25%以上を緑化し、広場や並木道など周囲の自然と調和した「緑のキャンパス」です。「経営情報システム専攻」と「ビジネスマネジメント専攻」が学ぶ予定。1階と2階の1部をオープンスペースとして一般にも開放する予定で「地域に開かれた緑のキャンパス」を目指します。

2010年 八草キャンパスに新1号館(仮称)完成



AITプラザの隣に地上7階建ての「新1号館」(仮称)を建設します。学生の学びを支援する施設としてメディア情報専攻の学生が24時間使用可能な日本最高水準のメディア環境を備えたコンピュータ・グラフィックス製作工房、個々に勉強ができる個室ラウンジなどができる予定。また、学生同士が気軽に交流できるカフェやラウンジ、レンタルスペースを設けるなど、コミュニケーションの場としての活用も計画されています。他にも吹き抜けのPJルーム(約200席の大ホール)、就職を支援するキャリアセンターなどができる予定です。

●教職に就いている同窓生の皆さんへ 免許更新講習を愛工大でも実施

教育職員免許法の改正で教員免許更新制が導入され、一定期間ごとの教員免許更新時には30時間の講習の受講が必要になりました。愛工大でも今年は3日間で7講座(各6時間)を実施し、「大学教員と接し、日頃の教育に関して相談ができた」「講義ばかりでなく実習・実験が盛り込まれており、わかりやすかった」などの声が寄せられました。ぜひ、愛工大の講習にご参加ください。

●機械学科(機械工学科)卒業の皆さんへ

平成22年9月頃に機械学科同窓会の総会を計画しております。平成22年7月頃にご案内しますので、ご参加をお願いいたします。

●会費細則の一部改正について

瑞若会会員へのサービス充実や同窓会活動の活性化を図るため、また在校生(準会員)に対する奨学金制度新設などのサービスを提供するために会費細則を改正します。

■施行 平成23年4月1日

- 改正内容
1. 会費額を変更する。
入会金4,000円→10,000円
会費(年額)2,000円→4,000円
終身会費20,000円→40,000円
 2. 準会員からも会費を徴収する。

■住所変更等のご連絡について

住所などの変更は、メールでも受け付けております。ご住所、ご勤務先など変更点と、お名前、学科または卒業年などをお書きの上、下記までにお送りください。

●同窓会事務局 mizuwaka@aitech.ac.jp

※ご登録いただいた個人情報は同窓会に関する案内および大学から依頼された案内の発送のみに使わせていただき、本人の承諾なく第三者に開示することはありません。なお、個人情報の取扱いについては、HPIに明記した瑞若会個人情報保護ポリシーに準じます。

■愛知工業大学同窓会支部結成のために必要とされる手続き

1. 支部結成発起人(氏名、卒業年、学科)
2. 支部同窓生氏名(氏名、卒業年、連絡先等)
3. 支部別原案(見本を作成してありますので、参考してください)
4. 支部本部となる連絡場所…連絡先、住所、電話番号記入
5. 正式に支部として承認されましたら、支部別に基づき支部長、副支部長、会計その他の役員を本部に届ける

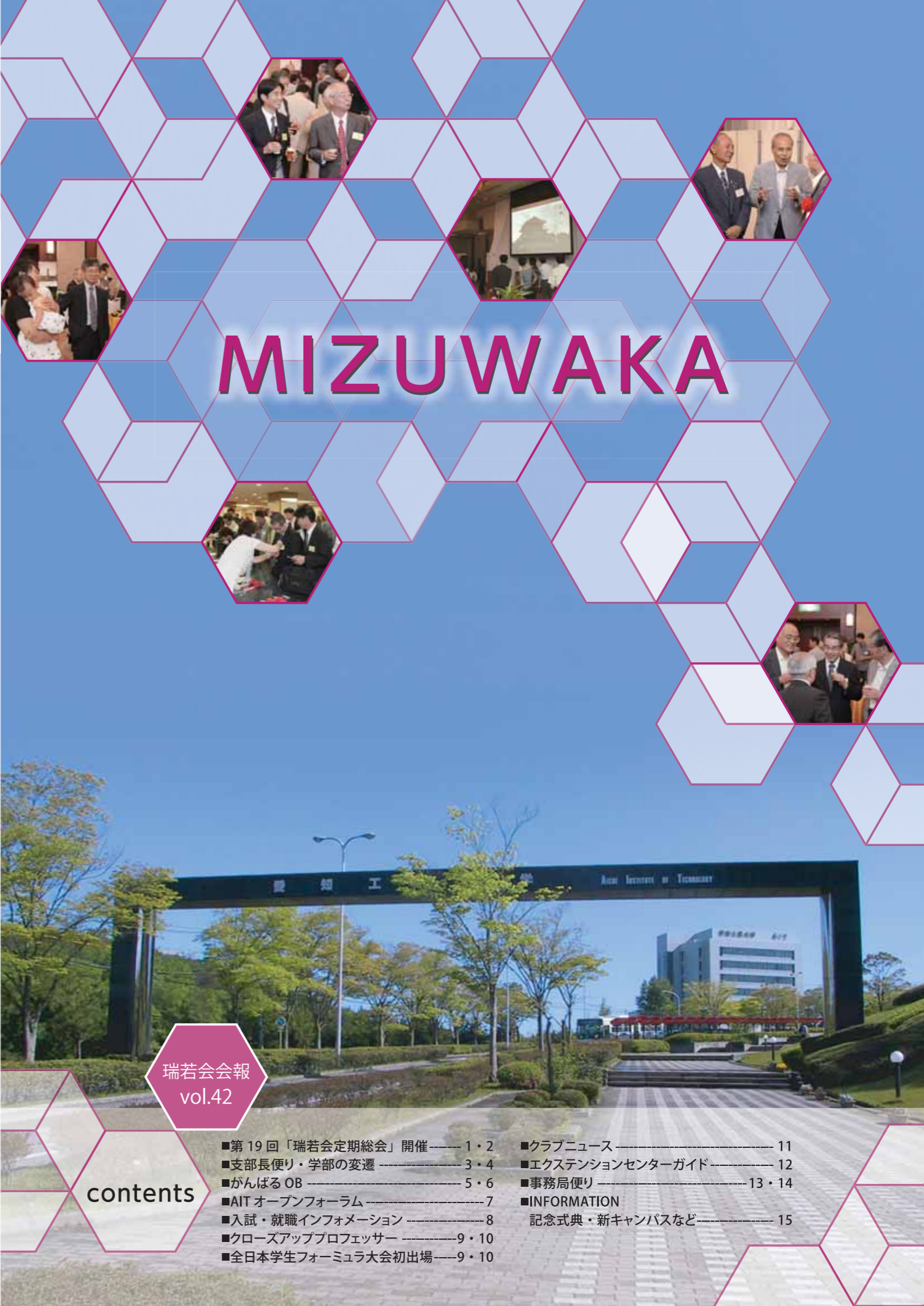
※職場支部結成については、10名以上の同窓生が在籍していること
申込先: 〒470-0392 豊田市八草町八千草1247 愛知工業大学同窓会事務局
TEL.0565-43-1032 (FAX共通) mizuwaka@aitech.ac.jp

愛知工業大学同窓会機関誌 **みずわか**

発行日 2009年12月
編集 vol.42 瑞若編集委員会
馬詰恵伍、大元 司、高間智美、立林孝之、津田紀生、中野寛之、西 裕之、橋本知佳、前田 賢、水野勝教(チーフ)、山田千代美(事務局)
発行責任者 伊藤 雅

発行 愛知工業大学同窓会
〒470-0392 豊田市八草町八千草1247 Tel.&Fax.0565-43-1032
印刷 株式会社大東社
〒494-0008 一宮市東五城字備前25 Tel.0586-62-1168 Fax.0586-62-1751
制作 アクア・ビット

<http://www.ait.ac.jp/>



瑞若会会報
vol.42

contents

- 第19回「瑞若会定期総会」開催----- 1・2
- 支部長便り・学部の変遷----- 3・4
- がんばるOB----- 5・6
- AITオープンフォーラム----- 7
- 入試・就職インフォメーション----- 8
- クローズアッププロフェッサー----- 9・10
- 全日本学生フォーミュラ大会初出場----- 9・10
- クラブニュース----- 11
- エクステンションセンターガイド----- 12
- 事務局便り----- 13・14
- INFORMATION
記念式典・新キャンパスなど----- 15

第19回「瑞若会定期総会」開催！

平成21年7月4日(土)、名古屋ガーデンパレスホテルにて「瑞若会定期総会」を開催。大学が開学50周年を迎えたこともあり、350名近い同窓生が参加した盛大な会となりました。

支部長会議	13:30~14:30
理事会	14:30~15:30
教職員支部総会	14:30~15:30
電気工学同窓会総会	15:30~16:30
学科別同窓会	15:30~16:30
第19回定期総会	16:45~17:00
懇親会	17:00~



支部長会議で 今後の同窓会について意見交換

各支部から活動報告や今後の課題などについて意見が出された支部長会議。ここ数年、各支部とも共通の課題となっているのが「参加人数をどう増やすか」「若い人たちの参加を促す方法」「連絡方法の改善」など。すでにHPを立ち上げている支部もあり、一部の支部からは「今後は連絡にメールを活用したい」など、時代にマッチした取り組みなどが披露されました。また、「母校の見学を取り入れたい」「若い人に同窓会への関心をもってもらう方法の一つに再就職支援のような仕組みはどうか」などの意見もあり、今後の取り組みが期待されます。



理事会



支部長会議

電気工学同窓会総会へ出席者多数

電気工学同窓会総会には、総会参加者のおよそ半数にあたる170名ほどが参加。中野寛之講師(H9E)により電気工学科設立から今日に至る大学の歴史がスライドで紹介され、懐かしそうに見える姿があちらこちらで見られました。その後、「環境への挑戦」と題し、中部電力の水野誠三氏(57E)から企業の取り組みが紹介されました。

定期総会で 会費に関する変更が承認される

会長挨拶にはじまり事業報告などがされ、会費細則の変更についても承認されました。

懇親会で 映画『築城せよ!』の主題歌披露

和やかに語り合う同窓生たちの輪があちらこちらにできた懇親会。ゲストには開学50周年記念事業の映画『築城せよ!』の主題歌を歌う多和田えみさんが登場し、魅力ある歌声を披露しました。

同窓会会長は野寄氏から道家氏へ、バトンタッチ



野寄 克己氏
(41K)

中部のみならず日本の中でも確固たる地位を築いている歴史ある大学で、次の半世紀に向かって新たな出発をしてほしいと願っています。在任中には各支部の同窓会にもできるだけ顔を出しましたが、支部が独自に積極的な活動をしているという印象を受けました。この地道な活動が同窓会全体を盛り上げ、大学へも貢献できると考えています。さらなる組織の活性化に向けて新会長に期待をしています。



新会長
道家 秀男氏
(51A)

この20年間、非常勤講師として母校で教えてきた経験も生かし、大学と社会をつなげるコーディネーターとして同窓会や卒業生を支えていければと思います。卒業生が誇りとプライドをもって社会で活躍できるようにすることもOBとしての役割だと考えます。同窓会がさらに発展していくには、大学時代に学年や学科の枠を越えた縦と横の関係を密にしていくことも重要ではないかと考えています。



電気工学同窓会総会



教職員支部総会

伊藤泰行さん
(H12E)

「研究室がいちばん好きな場所でしたね。一つだけ心残りといえば、大学院時代に色が見える電子顕微鏡が新しく入ったのですが、それを使えなかったことでしょうか(笑)」

大学時代を振り返って

「思い出深い場所は総合技術研究所で、よく行きましたね。もちろん最新の実験道具が揃っていた場所ということもありますが、居心地が良かったんですよ(笑)」

瀧洋一郎さん
(H12E)

「緑が多く環境的にはとてもいいキャンパスでした。名古屋の自宅から毎日、7時台のバスに乗って通った3年間は大変でしたけど、いい思い出ですね」

笠原克三さん
(H2C)

同窓生から ひと言

山本清人さん
(59A)

「研究室とワンダーフォーゲル部の部室が思い出深いですね。あとは、池…(笑)。当時あまりきれいじゃなかったのですが、何かあると学友と落とし合いをしたもんです」

田中哲さん
(50K)

「卒研の尾藤先生からは、ものづくりの基本を学びました。それが仕事上でも役立っていますね。最近手がけたペンキを塗るロボットなど、新しい開発にも生かされています」

若手世代参加のための 連絡方法改善の提言

同窓会関東支部長 水野政光

- 1. 現状の課題**
現在、関東支部において幹事会への周知や連絡はメールリストで周知されており、詳細はホームページでも確認が取れるよう情報連携をしていることで、幹事各員への周知や変更連絡などがタイムリーにとれる状況にある。一方、総会の案内と幹事会への一般参加の呼びかけは葉書による通達と個人個人への個別連絡など連絡手段に限られているため、総会の欠けは同手段による連絡を行っているが、なかなか効率が上がらない状況にある。この状況は特に若い世代への連絡が困難であり、結果として参加者の平均年齢が高くなる傾向にある。今後同窓会支部会が安定的に運営していくためには若い世代の参加は必須であり、若い世代の卒業生に対し迅速かつ低コストの連絡方法への移行が喫緊の課題となっている。
- 2. 課題への対策案**
若い世代間の連絡方法は電子メールや携帯メールが一般化しており、封書や葉書での連絡は煩雑と感じる人も多くとさえ言われている。このような状況では、転居をしても変更の少ない電子メールアドレスの取得と確実なメンテナンスが重要となるため、住所や電話番号と同等に電子メールアドレスを扱うことが重要である。上記の観点から電子メールアドレスの取得方法について関東支部として以下のとおり提言する。
 - ① 大学または同窓会からメールアドレスを配布**
卒業後も定期的な連絡を取れるよう、終身で利用可能なメールアドレスを大学側または瑞若会が配布をする。しかし、最近のメールの運用はSPAM(インターネットによるダイレクトメール)対策やSMTP(簡易メール転送プロトコル)サーバーの踏み台対策等が必須となり管理責任と運用コストがかさむことから、Googleメールなどで代替する案を提案する。
 - ② 卒業時の個人のメールアドレスと就職後の会社の個人メールアドレスの取得**
瑞若会本部で卒業後の各自の個人メールアドレスの取得を必須とする。この取得は就職先の住所が確定した後となるので、卒業後に最初のメンテナンスが出来るよう卒業生に電子メールアドレスの登録案内をお願いしたい。
 - ③ ISPの変更による変更手続きの徹底**
ISP(インターネットサービスプロバイダ)の変更や住所変更のためのサービス変更による、メールアドレスの変更時の変更登録をWEBから実施できるようにすることで変更者の負担軽減とメンテナンス性を向上する。
 - ④ WEBの周知事項の充実**
書面やメールの通達が不可の場合でも、瑞若会のホームページを参照することで情報を得られるようにする。この内容を充実するため、オープンに周知する情報と会員専用で周知する情報を分け、会員に対しては会員専用ページを利用して周知を行う。
 - ⑤ メールマガジンの発行**
卒業生が定期的にホームページを参照することを習慣化するために、瑞若会のメールマガジンを発行する。
以上の施策の組み合わせによる若い世代の参加意識向上を提言致します。

支部長便り

関東支部

支部長
水野 政光 (45E)



昨年度は支部総会と第8回技術交流セレクションを開催し、念願であった後藤淳総長を迎えることができました。これは誠に意義深いことでした。

今年度の活動は下記2点とします。

1. 幹部人事を更新するために、幹事会、拡大幹事会を開催し次代を担う幹部を見出す。
2. 若年同窓生参加者増員対策として、支部長会議に提案させていただいた「若手世代参加のための連絡方法改善の提言」(2ページ掲載)等、同窓会本部にも協力要請する。

静岡県支部

支部長
大林 猛 (43M)



今年、浜松市では愛工大のイベントがいろいろ開催され、7月には映画『築城せよ!』で学生の皆さんがダンボールで城を完成させる様子を会員10名で鑑賞。8月には「鉄人プロジェクト」が出展した浜松科学館を見学。10月のAITフォーラムでは先生や在校生の父母と話す機会をもてました。

同窓会のお問い合わせは、大林(☎053-522-1401)か竹田昌治(42E)事務局長(☎053-421-4066)まで。

岐阜県支部

支部長
久富 政俊 (45K)



岐阜県支部は発足13年を経て、まだ至らない点も多くありますが、複数の幹事とともに一致協力して運営している次第です。年数回の幹事会開催、3年ごとの支部総会開催、岐阜県支部ホームページ開設などの活動をしています。

しかしながら幹事会員の高齢化に伴い、若い幹事会員参加の必要性にせまられているのも現状です。少しでも興味や関心をもたれた20代~40代の方々、一緒にやってみませんか。若くフレキシブルな意見、行動力を必要としております。ぜひ、ご一報いただきますようお願い申し上げます。

三重県支部

支部長
松林 巧 (50R)



2008年度(平成20年度)の支部総会で支部長となりました。前支部長のように運営できるか心配ではありますが、皆様に一層のご協力をお願いしつつ、支部活動を盛り上げていきたいと思っております。

昨年度は忘年会を兼ねた懇親会を12月6日に開催し、同時に水谷充先生から「鳥人間コンテストに参加して」という講演をしていただきました。

北陸支部

支部長
橋 照泰 (43M)



福井、石川、富山、新潟の4県からなる当支部は、毎年AITオープンフォーラム開催時に役員会、3年ごとに総会、臨時に役員会を開催しております。

人間は本能的に自分のルーツを知りたくなるものです。自分が学んだ大学が今どうなっているのか、どんな人がいるのかを知るためにも、集まりにご参加ください。同窓会本部も支部総会にはかなり力を入れてくれています。人の集まるところ、得るもの多しです。

関西支部

支部長
杉浦 亘 (44K)



世界経済も破綻した今日、人間の基本的な生きる力を発揮する時代。自然との共生、地産地消の食文化への回帰、人間性の回復など、人間らしく生きる時代の到来を感じています。今こそ家族、地域社会を経て、同窓生同士の交流も新たな自分を創る上での第一歩となるのでは。先輩をはじめ同窓生との交流は、社会や会社でのヒントになります。皆様の支部活動へのご参加とご多幸を念じています。

中国・四国支部

支部長
大川 博基 (49K)



支部創設から11年になります。大学のご協力によるオープンフォーラムも含め、年3回の同窓会を行っています。今後は地域支部との交流も深めていく予定です。

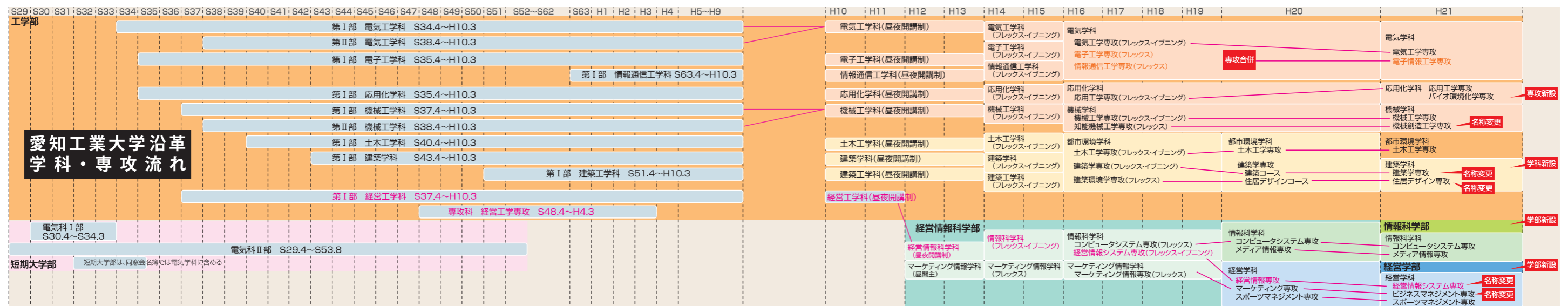
今までに島根・山口を除く7県で同窓会を開催しましたが、思い出に残るのは2年前の松江での同窓会。愛媛に台風が上陸し、何人もの同窓生から「自分が造った家や工場、橋や堤防、トンネルなどの被害や同僚が心配なので現地へ向かいます。急な欠席、申しわけありません」といった内容の電話が入りました。同窓会の席では、この暗闇の中、懐中電灯片手に仕事をしている同窓生たちの責任感と勇気を皆うれしく思ったものです。

教職員支部

支部長
市川 繁富 (45E)



7月4日の瑞若会定期総会の前に、教職員支部総会を開催しました。総会を通して、愛知県148名、岐阜県31名、三重県39名、静岡県9名の合計227名の会員がいることが確認でき、今後の支部活動の大きな励みとなりました。



税理士への道を開いたのは
チャレンジ精神と努力



税理士

宮澤 廣氏 (51M)

会社を辞めて、
税理士という未経験の分野へ

もともと理数系が得意だったので機械工学科に入り、今は税理士事務所を構えている宮澤さん。最初から税理士を目指したわけではなく、就職した先は建設機械を扱う会社でした。オイルショックの就職難時代、何とか就職はできたものの、仕事は企業向けの営業。「自分が営業の仕事に向いているかどうかとは思いましたが、それなりに成績も残し、得意先や上司、同僚などともいい関係を築いていたので、きっかけがなかったらずっと会社にいたかもしれません」。

転機が訪れたのは、入社3年目。偶然にも、近所で親しくしていた税理士の方から、「事務所に欠員ができたけどやってみないか」と声をかけられたのがきっかけでした。仕事に多少の迷いがあったこともあり、思い切って新しい世界にチャレンジする方を選んだと言います。

新しい仕事を覚えるのは、
新鮮で楽しかった

簿記の簿の字も知らなかったそうですが、先輩から教わったり、本を読んだり、就業後に専門学校に通ったりしながら猛勉強。「1日でも早く知識を身に付けたいと向上心に燃えていましたね。それに毎日が新しいことの連続で、つらいというより楽しかったのを覚えています」。2、3ヶ月も経つと税理士の仕事が自分に合っていると実感したとか。

勤めた税理士事務所は1つの顧問先を最初から最後まで1人が担当するシステム。3年が過ぎた頃には宮澤さんも1人

で任されるようになり、顧問先からも信頼されるようになったと言います。「顧問先との関係をつくる上では、営業の仕事をした経験が役立ったと感じています。あの3年間も決して無駄ではなかったですね」。宮澤さんの努力が実を結んだ結果ですが、顧問先のあった知多半島の人情豊かな風土にも救われたと言います。「トラブルなどが生じた場合でも、きちんと謝罪をすれば長い目で見てくれましたから。本当にありがたいと思っています」。

事務所勤めから、独立開業することに

税理士の業務に携わって順調に歩んでいたところ、勤めていた事務所が閉鎖されることになり、5年前に独立。「事務所の経営者になることで責任感は増しましたが、自分の能力や技術で業務を広げることができず、やりがいのある仕事だと思えますね。年齢制限もないですし(笑)」。

就職難時代を乗り越え、自分のやりたい仕事に就いた宮澤さん。「全く違う方向に進んだように見えますが、学生時代に図面を引いたり、そのための計算をしたり、几帳面に物事に取り組んだことは、今の仕事に共通する部分があります。学生の皆さんも学部や学科にこだわらず、自分の向き不向きなどを考えて幅広い視点から仕事を探してみてもいいのでは」と語ります。

企業でも議員になっても
全力投球する姿勢は同じ

クラブ活動も力を入れていた
学生時代

愛工大を選んだのは、電気が好きだったからと言う高田さん。「まだ池下にキャンパスがあった時代で、寮生活をしていましたね。思い出に残るのは、できたばかりのゴルフ部で活動したことです」。後藤鉦二学長の「スポーツをしっかりやろう」という方針から設置されたインドアゴルフ部に所属し、ゴルフ場でキャディをしながら練習に励んでいたそうです。「私は他の人に比べれば、いろいろ言う方でしたから、寮長や学生会会長などの役も任されてやりましたよ」。学生時代にすでに人をまとめる資質の片鱗がうかがえます。

挫折から一転、
仕事にやりがいを感じて

就職したのは、電気関連企業。希望に燃えて就職したものの、入社して2年ぐらまでは思うようにいかなかったと言います。「地元を離れ大阪で寮生活をしていたのですが、体調を崩したこともあり、仕事も順調ではなかったですね」。その後、名古屋へ転勤になってからは、日本の高度成長期とも重なり、多忙な日々を送ったとか。

一貫して通信関係のセールスエンジニアとして仕事をしてきた高田さんですが、転勤で宮崎の営業所長として仕事を任されるようになった40代のときに、この仕事が自分には合っていると思ったそうです。「宮崎の気候が良かったこともあるし、野菜も元気で食べ物が美味しかったせいもあったんでしょうね(笑)」。

それまでの経験から通信業界のことはすべて把握していたこともあり、クライアントからの技術的な質問にもクイックレスポンスで応えてきた高田さん。信頼も厚く、大きな取引を成立させてきました。培った人脈も幅広く、それが大いに仕事に生かされたと言いますが、さらに仕事を成功へ



江南市市議会議員

高田 良弘氏 (38R)

導いたのは、高田さんの仕事に対する姿勢。会社で学んだ「社会のために尽くす」「気がついたらすぐにやる」という2つのことを常に念頭に置き、すべての仕事にあたってきたそうです。「今思っても、入社から最後まで同じ分野で仕事できたのは幸せでしたね」。

街のために愛と誇りを持って尽力

今は3期11年目という議員生活。友人からのすすめもあり、定年後に議員になった高田さん。「IT化や財政の健全化などを役所と協力しながらすすめてきました」。議員になった頃はいろいろと厳しい状況もあったそうですが、ようやく江南市の将来像が見えてきたと言います。花を増やす活動などにも地道に取り組みながら、江南市の街づくりに力を注いでいます。「名古屋からも近く、自然が残っていていい街なんですよ」と語る高田さんの言葉や表情からは、街を心から愛しているという思いが伝わってきました。

第75回 2009/9/12 四日市都ホテル

本学は全国の大学で最初に緊急地震速報を導入しました!

講師：正木 和明 教授
工学部 都市環境学科 土木工学専攻



「緊急地震速報をご存知でしょうか?地震の発生を大きな揺れが来る前に知らせてくれる夢のようなシステムです。本学は緊急地震速報を全国の大学に先駆けて平成19年2月から導入し、3回の避難訓練を行い、学生と教職員が一体となって真剣に防災に取り組んでいます」という話から、緊急地震速報の仕組みと大学における活用状況が紹介されました。大陸プレートが崩壊し、プレートが衝突などについても解説がありました。

第76回 2009/9/19 京都タワーホテル

眼力(メチカラ)と日常生活

講師：石垣 尚男 教授
経営学部 経営学科
スポーツマネジメント専攻



「ゲームというと、架空な世界でのアニメーションが中心で大人には縁が薄いものですが、私の監修で任天堂から発売した『見る力を実践で鍛えるDS眼力トレーニング』は、家族で楽しめるため、ゲームを一層身近なものとした」という話に始まり、「ピンボケでは日常生活では支障があるので視力は大事な眼のチカラです」との切り口で、メチカラとそのトレーニングについての紹介もなされました。



瑞若会「関西支部総会」も同時開催!
関西支部役員、会員17人と大学同窓会本部から道家秀男会長(51A)はじめ4人の役員が出席。杉浦亘支部長(44K)、来賓として稲垣慎二副学長(40C)、道家会長の挨拶に引き続き、議案が提議、審議され、原案のとおり承認されました。支部役員には新支部長に藤田隆(52E)氏が選出され、他の役員も改選されました。

第77回 2009/9/26 岡山ロイヤルホテル

人は死ぬまで発達する～生涯発達と健康～

講師：藤井 勝紀 教授
経営学部 経営学科
スポーツマネジメント専攻



「生涯にわたり自分で動き、いきいきと生活するには、発達し続ける心身を生かすことである。生涯にわたる発育と発達を生涯発達と捉え、どうしたら健康的な生活を送ることができるのか科学的に考えてみよう」との提言に始まり、「我々現代人は、死の直前まで寝込むことなく心身を鍛え、健康的な生活を送るよう心掛けなければならない」と、大変興味深い解説がありました。



瑞若会「中・四国支部総会」も同時開催!
中・四国支部役員、会員10人と大学同窓会本部から道家秀男会長はじめ5人の役員が出席。黒川隆久(51A)役員、来賓として小嶋憲三副学長(40E)、道家会長の挨拶に引き続き、議案が提議、審議され、原案のとおり承認されました。役員は黒川隆久新事務局長が選出され、また、新たに「相談役」が設置されることとなりました。

第78回 2009/10/3 浜松名鉄ホテル

遠州地方の建築文化とその源流について

講師：杉野 丞 教授
工学部 建築学科 建築学専攻



「遠州地方では、古代、中世、近世、近代を通して豊かな建築文化が築かれてきた。古代には伊勢神宮の神々が浜名総社神明宮にもたらされると、地域社会に深く浸透して祭礼によって人々と結ばれた。中世には京都妙心寺派の龍潭寺が創建され、禅文化が庭園などに結び付いた。近世には中国黄檗宗の宝林寺設立で、当時沈滞していた臨済禅に新風をもたらした。近代に入ると勤勉、節約、徳育を説いた報徳社が設立され、新たな近代産業を生み出す原動力となった。そこで、遠州の建築文化の拠点を訪ね、その源流を探ってみよう」と題して講話がなされました。

第79回 2009/10/17 岐阜グランドホテル

映画『築城せよ!』はこうして生まれた!

講師：森 豪 教授
基礎教育センター 総合教育教室



「開学50周年を記念して映画『築城せよ!』を製作しました。『ものづくり、人づくり、地域づくり』をテーマとし、戦国武将が現代に蘇り、町の人たちと段ボールで築城するファンタジーです。地元の豊田、瀬戸などで撮影が行われました」という話から、地域の人と学生が映画業界のプロと一緒にいった映画製作の経緯と魅力についてクランクアップまでの裏話なども交えて紹介がなされました。

第80回 2009/10/24 金沢部ホテル

音や光を使って測る驚きの技術

講師：穂積 直裕 教授
工学部 電気学科 電気工学専攻



「雷までの距離は、ピカッと光ってから音が聞こえるまでの時間差で測ることができます。人間が古来から行ってきた波動計測と言えます。今では、音波、電磁波など、波動の性質を使い、宇宙、医療、交通、通信、電力などの分野で生活に役立っています」という話からタイタニック号沈没が発端となって遠く離れた物体を認識できるエコーレーダーの技術開発がされたことなど、波動に関わる技術的な発展を辿り、先端技術までが紹介されました。講演者が進めている生物用超音波顕微鏡の開発についての講話も行われました。

第81回 2009/10/31 ホテルブエナビスタ(松本)

近未来の生活像

講師：建部 謙治 教授
工学部 建築学科 建築学専攻



「近い将来、都市空間や住宅は大きく変化することが予測されます。未来型の建築とはどういうものか、社会生活が直面する諸問題を解決する手段としての生活支援ロボットとの共生がどうなるのか」など、近未来の生活像について大変興味深い講話がなされました。

入 試 イ ン フ ォ ー マ ー シ ョ ン

● 同窓生入試がはじまりました!

今年度から同窓生の子を対象とする入試が始まり、10月に試験を実施しました。詳しくは、入試課へお問い合わせください。

● 経営学部で理系入試がスタート!

愛工大ならではの、特徴あるカリキュラムを持つ経営学部。今年度入試から、理系科目でも受験できるようにになりました。

● 多彩な入試制度を用意しています!

★早めの合格を目指すなら、AO入試や推薦入試

AO入試 / 1期・2期

推薦入試 / 指定校推薦 1期・2期、スポーツ推薦、資格推薦、女子学生推薦、一般推薦、自己推薦

★今からでも間に合う、一般入試(下記日程)

1月以降の出願で受験できます。

入試のお問い合わせ先 | 入試センター入試課

☎ 0565-48-8121 (代)

URL <http://www.ait.ac.jp>

■ 入試日程

入試区分	入試の名称	出願期間	試験日	実施学部	試験会場	合格発表日
前期日程	一般入試	前期日程 A方式(記述式)	1/28(木)	全学部	本学、名古屋、岐阜、四日市、津、浜松、静岡、富山	2/10(水)
	センター試験利用入試	前期日程 M方式(マークセンス式)	1/29(金)			
	センター試験利用入試	センター1期(3教科利用)	1/30(土)			
後期日程	一般入試	後期日程 M方式(マークセンス式)	2/27(土)	全学部	本学、岐阜、四日市、津、浜松、富山	3/5(金)
	センター試験利用入試	センター2期(2教科利用)	2/26(金)~3/12(金)※			
	センター試験利用入試	センター3期(3教科利用)	2/26(金)~3/12(金)※			

※出願に関して、前期日程A方式、前期日程M方式、後期日程M方式、センター3期は必ず切日必着(待ち込み可)で、これ以外の入試は必ず切日当日の消印有効です。

見て、聞いて、体験できる オープンキャンパスへ!

受験生だけでなく、父兄の方々にも気楽に大学を訪れていただける絶好の機会です。2009年度は、5月と7月に合計3回開催され、家族や親子連れの姿が多く見られました。

● 大学の雰囲気をつかめる!

緑豊かな環境に広がるキャンパスの全体像や点在する教室、施設などを見ることが出来ます。また、大学までのアクセスをチェックするいい機会です。

● 学びの内容を楽しく知る!

各専攻別にデモンストレーションが行われ、先生や学生が日頃の学びの内容をわかりやすく説明したり、参加者が実際に体験することも出来ます。

● 入試のすべてがわかる!

入試の種類や願書の提出から受験までについての説明を受けられるだけでなく、個別に相談することができるので、受験に向けた具体的なアクションに役立ちます。



就 職 イ ン フ ォ ー マ ー シ ョ ン

不況でも高い就職率を誇る!

2009年3月卒業者
就職率 **96.7%**

工学部 **97.4%**
経営情報科学部 **94.5%**

心強いバックアップ!

同窓会組織「瑞若会」はもちろん、大学と保護者との密な連携をとる「愛知工業大学後援会」や中部財界の主要企業約730社、320人以上の個人会員が参加する「愛名会」は、就職活動を支えてくれる頼もしい存在です。

万全の就職サポート! キャリアセンターがお手伝い

入学した直後から、4年間にわたって段階的、継続的に就職支援をしています。

1年次 **大学を知る!**
就職に向けての有意義な学生生活の過ごし方についてのアドバイスや自己発見レポートの作成をします。
▲個別相談も行うキャリアセンター

2年次 **目標を持つ!**
自己プロGRESSレポートやインターンシップを通して、自分の興味や強みを明確にして、進路目標を具体化できるようにアドバイス。
▲インターンシップで就業体験

3年次 **就職活動の準備!**
秋からの企業へのエントリーに向けて、下記のような様々な支援プログラムを行っています。
◎就職適性検査
◎SPI模擬試験
◎就職対策講座
◎学内企業展 など
人事担当者と面談できる学内企業展

4年次 **本格的に就職活動!**
3年生の春休み頃から本格化する就職活動。いち早く内定を勝ち取るために、面接対策講座や個別の就職相談を行います。

キャリアセンターから～同窓生の皆様へ

当センターでは、各専攻の担当教員と連携をとって就職指導・支援を行っています。インターンシップ制度を活用した職場体験も積極的にすすめておりますので、学生受け入れにご協力いただける

場合はキャリアセンターまでご連絡ください。また、学内企業展や地元企業交流会も行っております。求人に関しましては、WEBによる求人登録システムがありますので、ぜひ、ご利用ください。

<http://www.kyujin-navi.com/uketsuke/>

お問い合わせ先 | ☎ 0565-48-8121 (代) キャリアセンターまで | E-mail syusyoku@aitech.ac.jp

環境に優しい土木を目指し、土木と生物の関わりを研究

工学部 都市環境学科 内田 臣一 教授

うちだ しげかず

工学部での生態学の必要性

河川の生物、中でも水生昆虫の生態などを研究する内田教授。一般的には理学部で行う研究ですが、工学部で行うのは「昔は土木は橋やダムなどの構造物を造ることが中心でしたが、20年ほど前から環境問題への関心が高まってきたことが背景にあります」。1997年には応用生態工学会が発足し、土木工学と生態学の両専門



家が共同で研究を行っているそうですが、それ以前は天敵とも言えるような関係だったとか。

研究材料が多い、愛知県

滋賀県立琵琶湖博物館で学芸員をしていた頃、「土木教育を変えたい」という申し出に応じて愛工大で教鞭をとることになった内田教授。愛知県は海上の森や矢作川など、研究に適した環境に恵まれていると言います。「今は矢作川で水生昆虫の生態を研究していますが、ダムなどの構造物が多い河川なので土木と生物の関わりを研究するには適してい

ますね」。生態系が異常を起こす原因の一つが一定の水量を保つ安定した環境にあると言います。「生物は不思議なもので、土石流が起きるような厳しい環境でも適応し進化した生物がいます。安定した環境下では生物間の競争が激しくなり特定種だけがはびこることになるんです」。

今後も共同研究が重要に

土木の視点から見れば、土砂がたまりすぎればダムの寿命は短くなってしまいか。「生態系とダム、両方を守る方法として、ダムに土砂バイパス(トンネル)を掘って土砂を流す計画があります」。ただ、土砂を流すにあたっては土砂のつぶの大きさが生物に与える影響などを調べる必要があり、土木工学と生態学の共同研究はこれからも重要だと言います。



顕微鏡で水生昆虫を観察

様々な分野で期待が集まる形状記憶材料の研究を重ねる

工学部 機械学科 戸伏 壽昭 教授

とぶし ひさあき

形状記憶材料の特性に着目

材料力学を専門とする戸伏教授の最近の研究テーマは「形状記憶材料の機能特性と応用」です。機能特性とは金属やポリマーなど形状記憶材料がもつ様々な性質。低温で力を加えると変形して、一定の温度まで加熱すると変形が消滅して元に戻る形状記憶効果もその一つ。また、力による変形が力を取り除くだけで元に戻る超弾性と



いう特性もあります。そうした特性を生かして、工学や医療、福祉などの分野で形状記憶材料が使われていますが、材料によって特性も異なり、製品化にあたっては温度や加える力による変化や戻り力、疲労強度などについての研究が必要となります。

この分野では先駆者的な役割

形状記憶材料をテーマにしたのは、1980年代にカナダの大学で「形状記憶合金のエンジン」に出合ってからと言います。「形状記憶合金の元に戻る力をエネルギーとして使うというエネルギー有効

利用についての研究が始まった頃でした」。従来の理論が通用しないために新たな理論の確立が求められていて、国の内外の研究者との共同研究によって得た結果が世界的に認められることになり、この分野の研究でリードする立場に。2007年には院生とともに中欧で開催の国際会議において基調講演と論文発表をしました。

新しい材料の研究に期待

「現在、研究しているのはチタンとニッケルの合金。他の合金に比べ疲労強度にすぐれており、応用範囲が広い金属です」。他にも身障者用のスプーンなど福祉分野などでも利用されているポリマーを研究。さらに今後は金属とポリマーの複合材料の研究も進めていくそうです。



材料の強度などを測定

初出場いろいろ苦労もあったのでは？



大学院工学研究科 機械工学専攻 1年 深瀬さん

パソコンで設計したものと現物で誤差が出てしまい、経験不足を実感しました。一つひとつ問題点を見つげながら修正するのにとても苦労しました。



機械学科4年 大島さん

正直に言うと、最初は他大学で話を聞き大変だなあと…。でも、企業様にスポンサーのお願いに何うと熱心に耳を傾けてくださり、うれしかったです。作業はボディ班、足回り班、パワートレイン班、駆動班で分担したのですが、それぞれの作業がスムーズにつながるよう調整するのが大変でした。



騒音試験の様子

大会1日目はコスト審査に車両完成が遅れをとり、何とかデザイン審査は間にあったものの審査員の方からいろいろな指摘がありました。2日目はチーム全員で作業を進めて終了間際に車検を受けることができました。3日目には指摘された点を修正し、午後に技術車検を受け合格を貰うことができました。車両の完成が遅れてしまったこと、大会中の日程をしっかりと立てていなかったこと、材料や部品などの準備不足など反省点は多々あります。今は第8回大会に向けて取り組みを始めました。来年は総合20位以内を目指すという目標を学生自身が立てて設計・製作を開始しています。

大会本番の様子と結果は？
大会1日目はコスト審査に車両完成が遅れをとり、何とかデザイン審査は間にあったものの審査員の方からいろいろな指摘がありました。2日目はチーム全員で作業を進めて終了間際に車検を受けることができました。3日目には指摘された点を修正し、午後に技術車検を受け合格を貰うことができました。車両の完成が遅れてしまったこと、大会中の日程をしっかりと立てていなかったこと、材料や部品などの準備不足など反省点は多々あります。今は第8回大会に向けて取り組みを始めました。来年は総合20位以内を目指すという目標を学生自身が立てて設計・製作を開始しています。



機械学科 北川一敬准教授

出場校が年々増えているので早めに出た方がいいとアドバイスされ、来年の予定を今年に変更してエントリーし、2008年秋にゼロからスタートしました。メンバー集め、資金や物品調達のためのスポンサー活動、設計など試行錯誤の連続でした。エントリーしても3回の書類審査に通過しないと出場できませんから、学生たちは膨大な量の書類作成に追

全日本学生フォーミュラ大会に初出場！



大会で一致団結するメンバー
A1T学生フォーミュラ同好会が、2009年9月9日〜12日に静岡県のエコパで行われた「全日本学生フォーミュラ大会」※に初出場を果たしました。

※全日本学生フォーミュラ大会は自動車産業の将来を担う人材育成学生の「ものづくり育成の場」として2003年にスタート。大会本番に車両の安全性や設計要件の適合などを評価する「車検」、コストや設計面の技術や創意工夫、生のプレゼンテーション能力を審査する「静的競技」、ドライブ走行により車の性能、タイム、燃費などを競う「動的競技」が行われる。

大会に出ることになったきっかけは？
スズキ(株)の方(愛工大OB)にお話を聞き、すすめられて…。前回大会を見学し、ものづくりの視点だけでなく、学生さんたちのしっかりした対応が素晴らしいと思いました。学生にとって企業様相手のスポンサー活動など難しい勉強になると考えたからです。

出場校が年々増えているので早めに出た方がいいとアドバイスされ、来年の予定を今年に変更してエントリーし、2008年秋にゼロからスタートしました。メンバー集め、資金や物品調達のためのスポンサー活動、設計など試行錯誤の連続でした。エントリーしても3回の書類審査に通過しないと出場できませんから、学生たちは膨大な量の書類作成に追

FSC フリーサウンド サークル



バンド最高!!

三度のメシより音楽が好き!!ライブがやりたい!!そんな音楽バカ達が集まっているのがFSCです。サークルの中には30を超えるバンドがありジャンルは様々!みんな自分のやりたい、信じ続けている音楽を演奏しています。

月に1回のペースでライブハウスを借りてサークルライブや他大学さんとの合同ライブを行っており、ステージ上では1人ひとりが自分自身を爆発させています。3年間というサークル生活の中で演奏技術だけでなく、気づかひや人を動かす力など人間的にも他のどのサークルよりも大きく成長させてくれる最っ高のサークルです!!

部員数:62名
代表者:金澤 明寛(部長)



剣道部



疾風剣

我々剣道部はインカレ出場及び個人戦で勝つことを目指して日々稽古を積んでいます。人数は少ないですが、昨年に1部リーグ昇格を果たし、部員1人ひとりが掛け声を大きくして活気のある雰囲気練習を行っています。初心者でも先輩などから指導を受け、練習に励んでいます。

練習外でも部員同士仲が良く、まとまりのある部活です。活動は試合への参加はもちろん、その他合宿やOB・OGの方々に稽古をつけていただくOB会等も開催。また、大学祭などの学校行事にも積極的に参加しております。これからも1本で勝敗が決まる真剣勝負ということの重みを念頭に置き、稽古を積んでいきたいと思っておりますので、ご声援よろしくお願い致します。

部員数:14名
代表者:加藤 竜太(部長)



フェンシング部



チーム一丸となって 目指せ全国制覇

愛知工業大学フェンシング部は春の王座、秋のインカレそれに続く全日本と、全国制覇を目指しチーム一丸となって日々練習に励んでいます。全寮制なので練習だけでなく、毎日の生活を共にしています。そのため他大学のフェンシング部に比べてチームワークが強いのが愛工大フェンシング部の大きな武器です。

フェンシング部に所属している学生は全員が高校からフェンシングをしている経験者ですが、初心者の人も大歓迎です。体育会系の厳しさ、その中で生まれる絆を大切に、全員が力を合わせて全国制覇を目指したいと思っています。

部員数:11名
代表者:福西 峻(主務)



クラブ顧問一覧

文化系クラブ

漫画映画研究会	服部 忠一朗	基礎教育センター	書道研究会	安藤 光史	基礎教育センター
Robot-Art	道木 加絵	機械学科	建築研究会	尾形 素臣	建築学科
囲碁将棋部	岡田 静雄	基礎教育センター	土木研究会	鈴木 森晶	都市環境学科
管弦楽団	成瀬 治興	建築学科	AITEP(電気工学研究会)	雪田 和人	電気学科
ギター部	一柳 勝宏	電気学科	美術部	杉野 丞	建築学科
軽音楽部	鈴木 達夫	経営学科	人力飛行機同好会	内田 誠之	機械学科
システム工学研究会	小田 哲久	経営学科	現代視覚文化研究会	鈴木 晋	情報科学科
写真研究会	安田 伍朗	応用化学科	電子文化研究会	小林 雄一	応用化学科
星を観る会	安田 伍朗	応用化学科	CATIA研究同好会	近藤 高司	経営学科
鉄道研究会	小池 則満	都市環境学科	メディア情報研究会	鳥居 一平	情報科学科
フリーサウンドサークル	尾之内 千夫	応用化学科	学生フォーミュラ同好会	北川 一敬	機械学科
総合工学研究会	渡辺 修	機械学科			

体育会系クラブ

陸上競技部	寺本 和幸	経営学科	洋弓部	柳井 裕道	基礎教育センター
サッカー部	小原 史朗	経営学科	空手道部	後藤 時政	経営学科
競技スキー部	山田 英介	応用化学科	ボウリング部	村中 正	基礎教育センター
硬式テニス部	藤井 勝紀	経営学科	硬式野球部	中川 肇夫	経営学科
ボート部	中村 満喜男	建築学科	二輪同好会	四俣 正俊	都市環境学科
バレーボール部	石垣 尚男	経営学科	航空部	中山 雄行	機械学科
バスケットボール部	鳥井 昭宏	電気学科	ゴルフ部	四俣 正俊	都市環境学科
ヨット部	青木 徹彦	都市環境学科	自転車同好会	松室 昭仁	機械学科
ソフトテニス部	藤井 勝紀	経営学科	自動車部	岩月 栄治	都市環境学科
卓球部	稲垣 慎二	応用化学科	基礎スキー部	四俣 正俊	都市環境学科
準硬式野球部	山田 岳志	経営学科	フィッシング部	石垣 尚男	経営学科
柔道部	大島 貴充	機械学科	レーシングカート部	水谷 充	機械学科
フェンシング部	鈴木 達夫	経営学科	フットサル同好会	高木 淳	基礎教育センター
バドミントン部	森 正和	電気学科	ハンドボール同好会	山田 岳志	経営学科
弓道部	穂積 直裕	電気学科	スノーボード同好会	中村 豪	基礎教育センター
ライフル射撃部	小林 雄一	応用化学科	テニス同好会	石垣 尚男	経営学科
剣道部	村田 護	応用化学科	ソフトボール同好会	立木 次郎	応用化学科
ラグビー部	岡本 昌也	経営学科			

エクステンションセンターでは、一般の方や子どもたちを対象に様々な講座を開催しています。ぜひ、一度ご参加ください。

まるごと体験ワールド (八草キャンパスで開催)

版画

「コンピュータで版画に挑戦」の講座では、CG(コンピュータ・グラフィックス)の彫刻版画システムを使い、マウスを動かして画面の版木を彫る要領で作品を製作。はじめての体験に参加者からは「楽しい」「おもしろい」などと反響も上々でした。



画面を見ながら真剣な表情で作品に取り組む参加者



独創性にあふれた楽しい作品の数々

電気

「電気ってなんだ?電子ってなんだ?」では、一見難しいテーマを電磁推進船などの製作や実験を通して楽しく学べるような工夫がされ、親子で挑戦する姿が見られました。



保護者の方々も子どもとともに熱心に受講



完成した船をプールに浮かべて実験

段ボール

映画『築城せよ!』製作記念で開催された「ダンボール工作教室」には、たくさん親子連れが参加。グループごとに力を合わせてダンボールを切ったり、組み立てたりしながら、人が入れるほどの大きな作品を完成させました。



好きな絵や文字で装飾



段ボールの建物に入って遊ぶ子どもたち

オープンカレッジ (本山キャンパスで開催)

ものづくりや語学、教養など30ほどの大人向けの講座や、小学校高学年向けの「少年少女科学・ものづくり教室」を行っています。

大人向け講座の一つ「篆刻講座」

和気あいあいとした雰囲気の中、受講生1人ひとりへの細かい実技指導が好評。「難しいイメージがある篆刻ですが、なるべく早く完成できるように工夫しています」という篆刻研究家・佐藤能成先生の指導により参加者は見事に作品を完成しました。



先生による見本 説明を熱心に聞く参加者の皆さん 文字で雰囲気が異なる篆刻



完成品の永久コマ



学生が中心になってわかりやすく説明



細かい工程に真剣な表情で取り組む子どもたち

子どもたちに大人気の「少年少女科学・ものづくり教室」

理科ばなれという話が信じられないほど盛況なこの教室。工学教育研究をしている愛工大の学生が中心になってサポートし、ていねいな指導が受けられるのも魅力です。受講20回以上という参加者もいて「新しいことを学べるから楽しい」「友だちができた」など参加体験が次への申し込みにつながっている様子。今回取材した、「永久にまわり続けるコマをつくらう」の講座も、定員を上回る人気ぶりです。

他 大学と連携した講座も開催

文部科学省の「戦略的連携支援事業」の一環として、大同大学、名古屋工業大学、豊田工業高等専門学校とともにコンソーシアムを形成し、ものづくりの楽しさ、大切さを社会に伝える事業を行っています。愛工大では、小学4年生~中学生を対象にした「科学実験ものづくり教室」や社会人対象の「組込みシステム入門講座」「防災マイスター養成講座」を開催しました。



科学実験教室の様子

2009年 サイエンス大賞

第8回AITサイエンス大賞は愛知工業大学開学50周年記念として、「科学・技術の世界に挑戦!! 君たちの限りない可能性が未来をつくる」をテーマに平成21年11月15日(日)に愛知工業大学にて「ステージ発表」及び「パネル展示発表」が行われ、優秀賞をはじめ各賞が決定しました。

自然科学部門 優秀賞:安城農林高校、向陽高校、時習館高校
ものづくり部門 優秀賞:佐織工業高校、愛知工業大学名電高校

退職教員紹介 2009年(平成21年)3月31日付で退職を迎えた先生方のコメントをご紹介します

加藤 厚生 工学部機械学科 教授



1962年本学第1回生として電気工学科を卒業。岐阜大学で助手を勤め、1969年母校に戻りました。同窓会設立にも参画し、初代会長を受け継ぎました。電子工学科と機械学科で40年の間、2期4年工学部長を勤め、後藤鉦二賞を受賞し、今春70歳で定年退職しました。退職後名誉教授の称号をいただきました。卒業生、特に研究室を巣立った500名余の皆さんのご活躍を心から喜んでます。今は名古屋造形大学大学院に在籍し洋画を学んでいます。

森野 奎二 工学部都市環境学科 教授



1969年に工学部土木工学科に奉職して40年間、コンクリート工学の教育と研究に、自由な雰囲気の中で大学生活を享受させていただきました。全国有数の広い実験室と多数の実験装置の下、卒論や修論研究により膨大なデータを取った成果により社会にも貢献できました。連続5年間にわたる科研費や受託研究・奨学寄附金を受け、不自由なく研究ができたのも、関係者皆様のご協力の賜物です。本年4月からは特任教授として、お世話になっております。

林 金之 工学部都市環境学科 教授



1968年4月に工学部建築学科の開設に伴い、大学修了の新人として奉職し、41年間勤務しました。ひた向きの情熱ある学生諸君と共に学び、設計作品の製作に切磋琢磨した楽しく有意義な日々が懐かしく思い出されます。常々、ものづくりには技術的な手法の修得も重要だが、創る側の人となり強く反映されるから真摯な気持ちで社会に貢献することの大切さを伝えてきました。卒業生が各方面で活躍しているのを見聞きするにつれ、頼もしく思います。

比嘉 俊太郎 工学部都市環境学科 教授



1970年に工学部建築学科に奉職し、退職まで建築環境工学に関する教育・研究に従事してきました。その間、学生部長として2年間、学務や入学、就職のことに携わり多忙を極めました。今日まで教職員皆様のご教示、ご協力をいただき、学生諸君の若いエネルギーを吸収して楽しく勤めることができましたことに対し、感謝致します。瑞若会の皆様もいつまでも精神の若々しさを保ち、自己の個性を磨き、充実した生活をお送りいただきたいと思います。

櫃田 倍之 経営情報科学部情報科学科 教授



自然に囲まれたキャンパスで主に情報数学を担当し、5年が過ぎました。特に大学祭から駅伝大会までの1ヶ月間、学内の木々が紅葉へ移ろう様子は鮮やかでした。数学においては考察する対象の構造を抽出することが大切であり、これに重点を置いて授業(集合論、グラフ理論、確率論など)を行いました。研究では確率過程、特にブラウン運動が時間経過に沿って生成する情報(innovation)について、いくつかの見識を得ることができました。

小木曾 基弉 基礎教育センター 教授



2004年度から物理学担当教員として在任し、任期を終えて退職しました。その間、期待された役割を十分に果たし得たかどうか心残りなことも多く、大学における基礎教育の重要さと結果を得ることの難しさを改めて実感しております。在職中には、文理総合大学を目指した、学部・学科の創設・再編とそれに伴うカリキュラムの改革などが進められました。そのような努力が継続され、特色ある魅力的な大学としてさらに発展されることを祈念しております。

瑞若会(愛知工業大学同窓会)役員名簿(平成21年7月)

Table with columns for Position (e.g., 名誉最高顧問, 会長), Name, and Member ID (e.g., 37E, 41E, etc.).

Table titled '事業報告(平成21年1月1日~平成21年12月31日)' showing monthly activities and various events.

Table titled '人事異動に関するお知らせ' showing personnel changes and new staff members.

Financial statements including '平成20年度 決算書(収支計算書)', '基本積立金', and '50周年準備費' with detailed income and expense breakdowns.